



平成19年11月9日

各位

会社名 株式会社DTS
代表者名 代表取締役社長 赤羽根 靖隆
(コード番号 9682 東証第一部)
問合せ先
取締役コーポレートスタッフ本部長 栗原 広史
(TEL. 03 3437 - 7522)

子会社の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社であるデータリンクス株式会社(ジャスダック証券取引所 証券コード2145)が、本年7月31日の「平成20年3月期 第一四半期財務・業績の概況(非連結)」発表時に公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日~平成20年3月31日)の通期業績予想を添付資料(次頁資料)のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件による当社の連結業績への影響は軽微であり、当社の連結業績予想の変更はありません。

以上



平成 19 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 データリンクス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 小 崎 智 富
(コード番号: 2145)
問 合 せ 先 取締役執行役員コーポレートサービス統括部長兼総務部長
青 木 三 平
(TEL. 03-3367-7737)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成19年7月31日付「平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）」にてお知らせいたしました平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 業績予想の修正について

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	8,935	476	470	261
今回修正予想 (B)	8,368	388	381	218
増減額 (B - A)	567	88	89	43
増減率 (%)	6.3	18.5	18.9	16.5
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	8,215	463	450	240

2. 業績修正の理由

当初計画で見込んでおりました技術者数が、情報産業界で深刻となっている技術者不足の影響を受け、採用・確保（協力会社も同様）に苦戦しております。

このような背景の中、人材不足による受託開発案件の受注に影響が生じていることや、IT派遣での新規派遣登録者の伸びが極めて低調であることから通期に対する当初の計画を下回ることが予想されます。売上高の主な修正要因は次のとおりであります。

技術者不足によるシステムの受託開発案件やITサポート&サービス業務における受注量縮小の影響。

ITアウトソーシング業務の一部で、契約の終了が生じたことによる影響。

コールセンター関連業務の一部が、地方移転することに伴う受注量縮小の影響。

なお、営業利益及び経常利益につきましては、売上高の減少による影響もありますが、今後の人材確保に向けた採用関連費の増加や人材育成に伴う教育研修費等の増加を見込んだことによります。

(注) 業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績は、今後様々な要因によって、実際の数値と異なる可能性があることをご承知おきください。

以 上